

コシニチワ、
ナンミンデス。

2007
山形国際ドキュメンタリー映画祭
アジア千歳万歳部門
市民賞・奨励賞 W受賞

2008
毎日映画コンクール
ドキュメンタリー映画賞
受賞

BACK ★ DROP KURDISTAN

監督・撮影:野本 大

制作・編集:大澤一生

撮影:山内大堂、大澤一生

製作・配給・宣伝:バックドロップフィルム

助成:市民社会チャレンジ基金

<http://www.back-drop-kurdistan.com>

©BACKDROPFILM



日本にバックドロップ!!!

日本、トルコ、 ニュージーランド——。 ナンミン家族を追って、 一人の若者が 国境を越えて疾走する!



2007年、山形ドキュメンタリー映画祭で絶賛! 24歳の強烈な“バックドロップ”ドキュメンタリー!

居場所を求めて日本にやってきたクルド難民、カザンキラン一家。
強制送還の危機に直面し、家族はバラバラに引き裂かれる。
ボクはその一部始終を撮影していた——。



ナンミンなんて知らなかった

2004年3月

映像系専門学校に通っていた監督の野本は、ひよんなことからクルド人難民のカザンキラン一家と出会う。人間としての彼らに魅力を感じた野本は、卒業制作の主人公として彼らを撮ることを企画したが、企画会議であえなく落選。そんな折、カザンキラン一家の父・アーメットが裁判に負け、強制送還の危険性が高まり、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)に難民認定と第三国出国をアピールするデモすることになったのだが…。



カザンキラン一家の闘い

2004年7月

酷暑の中、東京・青山の国連大学で必死にアピールする家族たち。野本は彼らの側でその一部始終を撮影した。度重なるUNHCRとの摩擦を経て、「マンドート難民」の認定を勝ち取ったカザンキラン一家だったが、その4か月後、衝撃的な事件が彼らを襲う…。

※マンドート難民：国の認定ではなくUNHCRが認定した難民

ボクは国境を越えて旅に出る

2005年10月

野本は専門学校を勢いあまって中退し、この映画の完成を目指していた。しかし、1年の月日がたっても、カザンキラン一家を撮影する中で生まれた疑問は何一つ解消されない。なぜあの「事件」は起こったのか? 彼らはなぜ日本に來なければならなかったのか? そして日本人のボクは「何者」として彼らと向き合わなければならないのか? 疑問は渦巻き撮影は続行。野本は彼らの祖国トルコへ旅立った…。

クルド人とは?

クルド人は国家を持たない世界最大の少数民族で、その数は2000万人～3000万人と推定されている。第1次大戦後、敗戦国オスマン帝国の分断に当たり、クルド人が「クルディスタン」(クルドの土地、クルドの国の意)と呼ばれる地域はトルコ、シリア、イラン、イラクの国境をまたがって分断された。最大のクルド人人口(全国民の20%、推定1200～1500万人)を抱えるトルコでは、建国以來トルコ単一民族主義を提唱してきたため、クルド人という民族の存在を認めない政策を打ち出してきた。近年までクルド語の使用、クルド語による教育、音楽は禁止され、クルド人は「トルコ人」として生きることを余儀なくされてきた。80年代以降、一時沈静していたクルディスタン独立運動が活性化し、クルド人はトルコ政府から激しく弾圧され、拷問、襲撃、暗殺等により、多くのクルド人が犠牲になってきた。同時に国外へ脱出するクルド人も増加し、ドイツ等の欧米諸国を中心に約90万人のクルド人が海外で暮らしている。日本でも90年代からクルド難民が入国し始め、現在では埼玉県を中心に約500人のクルド人が日本で暮らしている。しかし、クルド人の難民申請は日本国内ではまだ1件も認められていない。



日本 | 2007年 | カラー | ビデオ | 102分 | 日本語/トルコ語 監督:野本大 撮影:野本大、大澤一生、山内大貴 編集:大澤一生 制作:大澤一生
助成:市民社会チャレンジ基金 ~明日の市民の力を育てために、市民がよき社会を目指してチャレンジするために「バックドロップ・クルディスタン」を応援します~ 製作・配給・宣伝:バックドロップフィルム
<http://www.back-drop-kurdistan.com> ©BACKDROP FILM

2008★7月

前売鑑賞券¥1,300(税込) 絶賛発売中

日本にバックドロップ
ロードショー!!!

当日一般¥1,500 | 学生¥1,300円 | シニア¥1,000円(税込)

JR東中野駅西口改札北側南口より徒歩1分
地下鉄大江戸線東中野駅A1出口より徒歩1分

ポレポレ東中野

TEL 03 3371 0088
www.mmpj.or.jp/pole2/

山手通り

地下鉄丸の内線
A10出口
地下

ポレポレ東中野
JR東中野
新宿